

日本冷凍空調学会論文集 特集テーマに関する論文公募のお知らせ

日本冷凍空調学会論文集において「熱交換器に関わる最新技術（その4）」のテーマで特集を組み、下記の要領で論文を募集しております。奮ってご投稿を賜りますようお願いしております。

投稿締切日：2021年3月5日（必着）

発行予定：日本冷凍空調学会論文集 Vol. 38, No. 2（2021年6月末日発行）に掲載予定。

■ テーマ：「熱交換器に関わる最新技術（その4）」

背景と目的： COVID-19感染者が国内で初めて発生してから、激動の1年が経過しつつあります。巣ごもりやリモートワークによって各家庭での冷凍・空調機器の需要が増す一方、ビル用空調機などでは、感染防止のための頻繁な換気が空調効率や快適性を大きく低下させることが問題となっています。この様に冷凍空調に関わる私たちも社会の大変容とともに転換点を迎え、改めて冷凍空調機器が果たす社会的役割について再議する時に差し掛かりました。加えて、国内でも積極的に温室効果ガス排出ゼロに向けて取り組むことが掲げられ、冷凍空調・ヒートポンプの分野ではさらなる省エネルギー技術の導入、未利用熱の活用、低GWP冷媒の採用、冷媒充填量の削減などがよりいっそう強く求められそうです。

以上のような情勢の中、冷凍空調機器で重要な役割を果たす熱交換器の基盤技術・新技術・技術課題を集成すべく、2017年に企画されました「熱交換器に関わる最新技術（第3回）」に引き続き、第4回特集号を企画致します。初のオンライン開催となった今年度の年次大会でも、細径管内の熱伝達や分流、プレート熱交換器、新冷媒の伝熱評価、沸騰促進技術など、多くの研究発表がありその重要性が伺えました。本特集号では、伝熱促進面、次世代冷媒、細径伝熱管、冷媒分配など機器開発に資するもの、可視化技術、測定技術、数値解析技術、熱交換器設計技術など実験や設計に資する研究論文を広く募集致します。これにより新時代へ向けた技術発展、革新的技術への進展に寄与することを期待致します。

内容（キーワード）： 低GWP冷媒、自然冷媒、混合冷媒、超臨界圧・凝縮・沸騰伝熱、伝熱促進・熱抵抗低減、冷媒量削減、細径化、数値解析技術、気液二相流、冷媒分配、熱交換器設計法、熱交換器とシステム性能、熱交換器構造、冷凍機油や不純物の影響、空気側の結露、霜、など

問い合わせ先： 近藤智恵子（長崎大学） ckondou（アットマーク）nagasaki-u.ac.jp

執筆要綱： 執筆上の注意事項は、本学会ホームページからダウンロードできます。

日本冷凍空調学会論文集投稿案内 URL： <http://www.jsrae.or.jp/touko/sample.html>

投稿先： 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町13-7 日本橋大富ビル5階

公益社団法人 日本冷凍空調学会 「特集論文」編集委員会

TEL: 03-5623-3223 FAX: 03-5623-3229 e-mail: ronbun@jsrae.or.jp

- ※ 投稿頂いた翌日まではメールの返信で受領書をお送りしています。（土日祝日などをはさむ場合は、休み明けにお送りします）
万一2、3日たっても「受領書」が届かない場合は、事務局が受信していない可能性がありますのでお手数でもご連絡ください。（論文担当：古川）
※※ 「通常論文」と「特集論文」は校閲方式が異なる為、ご投稿の際は「特集への投稿」とお知らせください。（特集論文の校閲方式はエディタ制）
なお、特集論文に関しても、投稿区分「一般論文」または「オープンアクセス論文（OA論文）」のどちらでも選択できます。

投稿カテゴリー「オープンアクセス論文（OA論文）」について

日本冷凍空調学会論文集では、原稿種類「原著論文」の中に、速報性と投稿のし易さを考慮した投稿カテゴリー「オープンアクセス論文」を追加しました*。この投稿カテゴリーの大きな利点は、エディタ制を基本とした迅速な校閲プロセスと、掲載決定次第にJ-STAGEでの早期公開です。

- ※「原著論文」には、「一般論文」と「オープンアクセス論文」の2つの投稿カテゴリーがあります。
なお、投稿カテゴリーに関係なく、論文表紙には「原著論文」と記載されます。オープンアクセス論文も一般論文と同様に「学術賞」の審査対象となります。

■ オープンアクセス論文の概要

一般論文と同様に、著者の未発表の著作であって次の条件を全て満たすものです。

- a) 独創性：主題や内容、研究の手法に新規性または独創性があること
- b) 有用性：学術または技術上価値があること
- c) 発展性：学問体系や工学応用に将来性、発展性が期待できること
- d) 信頼性：内容に明白（あるいは重大）な誤りがないこと
- e) 完成度：論文全体の完成度があること

オープンアクセス論文と一般論文の公開方式・掲載料金の違いについて。

- ・オープンアクセス論文のページ数は：6ページ以内。一般論文は原則12ページ以内
- ・オープンアクセス論文（著者に第2種正会員を含む場合）：6頁まで6,000円/頁、超過分は12,000円/頁（税抜き）
- ・オープンアクセス論文（著者に第2種正会員を含まない場合）：6頁まで9,000円/頁、超過分は18,000円/頁（税抜き）
- ・一般論文（著者に第2種正会員を含む場合）：12頁まで3,000円/頁、超過分は6,000円/頁（税抜き）
- ・一般論文（著者に第2種正会員を含まない場合）：12頁まで4,500円/頁、超過分は9,000円/頁（税抜き）
- ・オープンアクセス論文は迅速に公開するためにエディタ制を基本とした校閲プロセスを採用し、J-STAGE早期公開制度を利用して掲載決定次第Web公開し、オープンアクセスとします。これにより、世界中、会員以外の方からも閲覧が可能になります。
- ・オープンアクセス論文もJ-STAGE早期公開後に掲載巻号を確定して年4回発行の「日本冷凍空調学会論文集」に収録されます。